

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【公開番号】特開2016-7492(P2016-7492A)

【公開日】平成28年1月18日(2016.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2016-004

【出願番号】特願2014-131399(P2014-131399)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/11 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/10 3 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月14日(2017.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

利用者に装着されて使用される動作情報測定装置であって、

前記利用者の動きに応じた情報を検出する検出部と、

前記利用者が睡眠状態か否かを判定する睡眠状態判定部と、

前記睡眠状態判定部により前記利用者が睡眠状態であると判定された後に前記利用者が移動を始めたタイミングを、前記検出部によって検出される情報に基づいて検知するタイミング検知部と、

前記タイミングに同期して前記利用者に音、光、又は、振動により報知を行う報知部と、を備える動作情報測定装置。

【請求項2】

請求項1記載の動作情報測定装置であって、

前記睡眠状態判定部は、前記検出部により検出される情報に基づいて前記利用者が睡眠状態か否かを判定し、

前記タイミング検知部は、前記検出部によって検出される情報に基づく前記利用者の活動度が、前記睡眠状態であると判定された期間における値よりも閾値以上大きい値に変化し、かつ、前記変化した時点における時刻が既定時刻に達している場合に、前記利用者が移動を始めたと判定する動作情報測定装置。

【請求項3】

請求項2記載の動作情報測定装置であって、

前記タイミング検知部によって検知された前記タイミングにおける時刻の履歴によって前記既定時刻を決める時刻決定部を更に備える動作情報測定装置。

【請求項4】

請求項2又は3記載の動作情報測定装置であって、

前記睡眠状態であると判定されたときの前記利用者の睡眠期間に関するデータを記憶する記憶部を更に備え、

前記タイミング検知部は、前記睡眠状態判定部によって睡眠状態か否かの判定ができない場合に、前記記憶部に記憶されているデータに基づく過去の起床時刻以降に前記利用者が移動したタイミングを前記検出部により検出される情報に基づいて検知し、当該タイミングを、前記利用者が睡眠状態になった後に移動を始めたタイミングとして検知する動作

情報測定装置。

【請求項 5】

利用者に装着されて使用され、前記利用者の動きに応じた情報を検出する検出部を有する動作情報測定装置が、前記利用者が睡眠状態か否かを判定するステップと、

前記動作情報測定装置が、前記利用者が睡眠状態であると判定した後に前記利用者が移動を始めたタイミングを前記検出部により検出される情報に基づいて検知するステップと、

前記動作情報測定装置が、前記検知されたタイミングに同期して前記利用者に音、光、又は、振動により報知を行うステップと、を備える動作情報測定装置の装着し忘れ防止支援方法。

【請求項 6】

請求項 5 記載の装着し忘れ防止支援方法の各ステップをコンピュータに実行させるための装着し忘れ防止支援プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明の動作情報測定装置は、利用者に装着されて使用される動作情報測定装置であつて、前記利用者の動きに応じた情報を検出する検出部と、前記利用者が睡眠状態か否かを判定する睡眠状態判定部と、前記睡眠状態判定部により前記利用者が睡眠状態であると判定された後に前記利用者が移動を始めたタイミングを、前記検出部によって検出される情報に基づいて検知するタイミング検知部と、前記タイミングに同期して前記利用者に音、光、又は、振動により報知を行う報知部と、を備えるものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明の動作情報測定装置の装着し忘れ防止支援方法は、利用者に装着されて使用され、前記利用者の動きに応じた情報を検出する検出部を有する動作情報測定装置が、前記利用者が睡眠状態か否かを判定するステップと、前記動作情報測定装置が、前記利用者が睡眠状態であると判定した後に前記利用者が移動を始めたタイミングを前記検出部により検出される情報に基づいて検知するステップと、前記動作情報測定装置が、前記検知されたタイミングに同期して前記利用者に音、光、又は、振動により報知を行うステップと、を備えるものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

動作情報測定装置 10 は、利用者の体に装着されて使用される。